

- ⑬ 学校教育の記録（一覧表）
- ⑭ 学校の記録（通級）（一覧表）
- ⑮ 学校教育の記録（支援シート）
- ⑯ 個別の移行支援計画
- ⑰ 福祉・労働の記録（一覧表）
- ⑱ 福祉・労働の記録（支援シート）
- ⑲ 所持している手帳
- ⑳ 支援ネットワーク図
- ネットワーク図
- 支援内容等一覧
- 困ったときの相談先
- 行政機関・関係機関・関係団体等連絡先
一覧

「夢 すこやか ファイル」を受け取られた保護者のみなさん


「夢 すこやか ファイル」は、タイトルのごとく、みんなの夢をつないで、みんながすこやかに成長していくことができるようにとの願いを込めて、準備されました。

お子さまの成長をみんなで見守り、一緒に考え、それぞれのライフステージに合った支援をしていくことは大切なことです。

「夢 すこやか ファイル」は、保護者の方々と関係機関が連携をとりながら、それぞれの立場からお子さまの成長等を記録し、一貫した支援を行えるようにしていくものです。

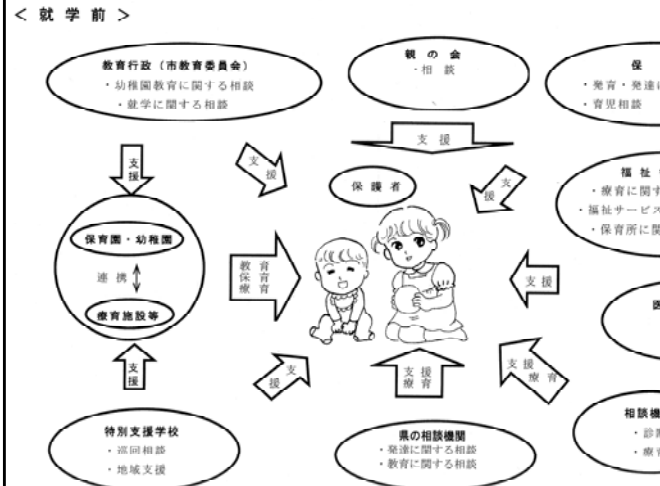
どうぞ、このファイルを十分に活用してください。

そして、みなさんが、このファイルに、お子さまについて参考になると思われる資料などを付け加えていかれるときに、このファイルの1ページ、1ページが、お子さまにとって、また、ご家族の皆様にとって、かけがえのない「人生の1ページ」となることでしょう。



「夢 すこやか ファイル」は、こんなときに、こんなことに役立ちます！！

- お子さまを取り巻く、多くのサポーターの方々、お子さまのことを分かってもらいたいときに、このファイルは役立ちます。
- 療育施設を利用するときに、幼稚園、保育所に入るときに、入学するときに、様々な相談機関に相談するときに、このファイルは役立ちます。新しい機関等に行く度に、同じことを何から何まで説明する必要はなくなり、必要なことだけを伝えたり、話し合ったりする時間を確保することにつながります。
- お子さまの進学や転学のごときに、進学先や転学先で適切な支援を引き続き受けられることができるようになるという点で、このファイルは役立ちます。
- お子さまが就労するときに、このファイルは役立ちます。
- 様々な機関等に、お子さまのごことで意見を求めるときに、各機関等は、他の機関等の情報を基に、より適切なアドバイスをすることができるようになるという点で、役立ちます。



家庭での記録(一覧表)

～家庭で大切なことを記入するために、このシートを準備しました。ちょっとしたニュース、出来事、できるようになったことなどを書いてみてください。いつか、よい思い出となって振り返るときのために………。良い方は自分達、写真を添えるのもいいでしょう。プロフィールに付け加えて、お子様の愛称が変わったり、好きな食べ物などの好みが変わったりしたとき、ここに書いておくのも、いいですね。～

年 月 日	年齢	ニュース・こんなことがあったよ・できたよ	家族のかかわり・思い・感じたこと等

医療の記録(支援シート)

No.1

※ 医療機関で記入していただくとありがたいです

受診医療機関名 (部署)	
連絡先	
職種・担当名	
初診日	年 月 日
主治医 相談事項 保護者の希望	
初診時の状態 (職種・担当名)	
検査結果 (記入日・職種・担当名)	
診断 アセスメント など (記入日)	

【 情緒障害児短期治療施設 】
情緒障害のある子どもに心理治療、生活指導、教育活動を行います。

鹿児島自然学園	245-6630	〒891-1108 鹿児島市都山岳町2208
---------	----------	---------------------------

【 地域障害者職業センター 】
職業準備支援、職場適応援助を行います。

鹿児島障害者職業センター	257-9240	〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目30-10
--------------	----------	-----------------------------

【 都道府県障害者雇用支援協会 】
障害者雇用促進、障害者雇用啓発を行います。


鹿児島県雇用支援協会	219-2002	〒892-0844 鹿児島市山ノ口町1-10-11F
------------	----------	-------------------------------

【 公共職業安定所（ハローワーク） 】
職業相談、職業紹介、職業訓練の斡旋を行います。

鹿児島公共職業安定所	250-6071	〒890-8555 鹿児島市下荒田1丁目43-28
------------	----------	------------------------------

【 親の会等 】

鹿児島発達障害児親の会 てんがらもん	tengaramonjya@yahoo.co.jp	
鹿児島県自閉症協会	255-1108	〒890-0063 鹿児島市鴨池1-4-13-301
鹿児島市手をつなぐ育成会	264-8725	〒891-0102 鹿児島市屋ヶ塚2丁目1-1
肢体不自由児・者父母の会		

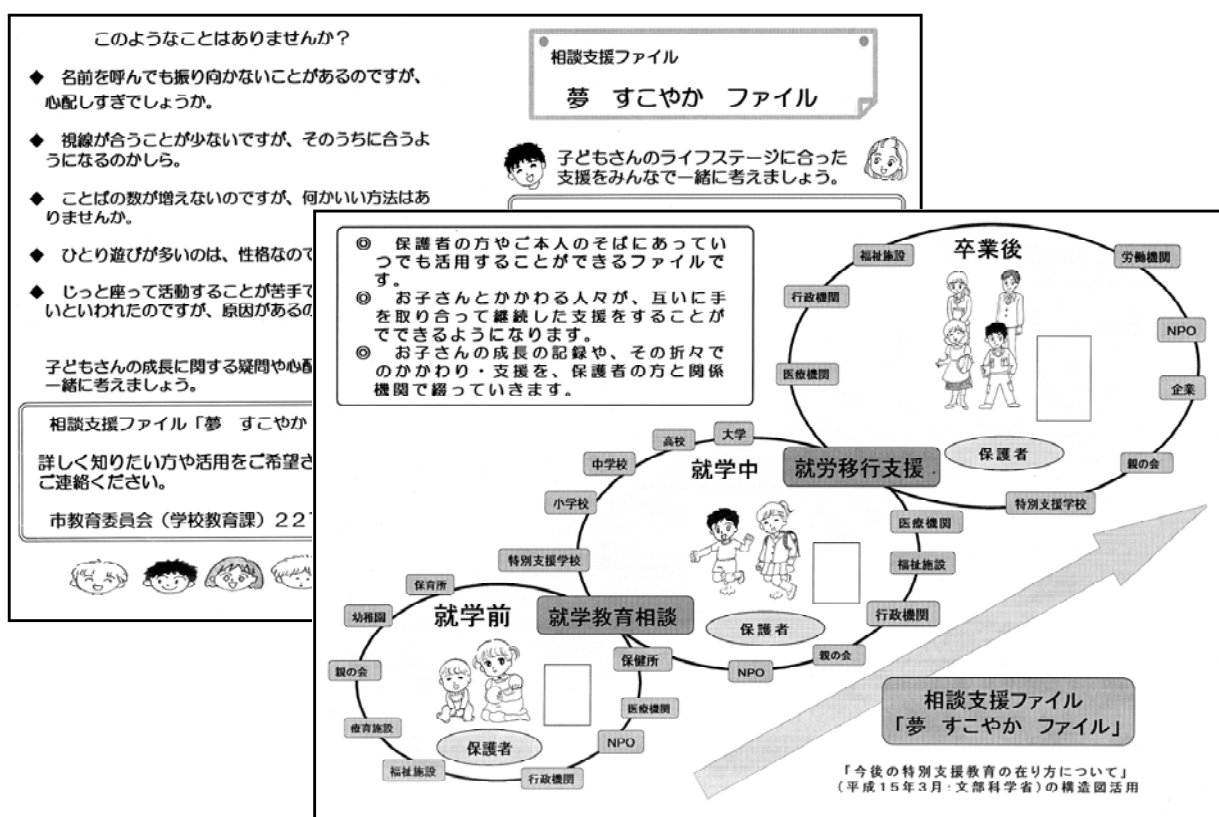


(5) 相談支援ファイル「夢 すこやか ファイル」の仕様等

- A4判で作成する。長期にわたって使用するため厚手の用紙を使う。
- シートが不足したときに、追加できるように、また、保護者や本人が関係機関への情報提供として、新たに入れたい情報を挿入できるように、リング式ファイルを使用する。ファイルは長期にわたって使用するため丈夫なファイルとする。
- 統一した様式として各シートを作成し、保護者や関係機関が記入できるようにする。様式を統一することにより、関係機関がスムーズに情報を記入したり、情報を取り入れたりすることができ、様式の違いで戸惑うことがなくなる。
- 各シートは、最低限、これだけの情報は入れておきたいという視点から作成する。

(6) 相談支援ファイル「夢 すこやか ファイル」の周知を図るための啓発リーフレットの作成

- A4判で表裏のカラー印刷で作成する。



(7) 相談支援ファイル使用の本格実施

次の要領で、本格実施を行うことにする。

1 ファイルの配布方法

(1) 相談支援ファイルの利用を希望する特別な配慮や支援を要する幼児児童生徒の保護者は、利用申込書を記入し、ファイルを常備している各機関へ提出し、ファイルの発行を受ける。

※ ファイル常備場所：市教育委員会学校教育課，児童デイサービス，児童通園施設，保健所，保健センター

※ 公立の幼稚園，小学校，中学校，高等学校の障害のある幼児児童生徒

の場合は、幼稚園，学校が一括して学校教育課に直接申し込み，学校教育課でファイルを受け取る（それ以外は，最寄りの常備場所へ申し込む）。

(2) 各機関等は，ファイル発行後，利用申込書を学校教育課へ送付する。学校教育課は利用申込書を保管し，使用者名簿を作成する。

2 配布するファイルの中身

- 生育歴の3歳～6歳までのシートは，学齢児には配布しない。
- 福祉労働の記録（一覧表）（支援シート）は，未就学児には配布しない。学齢児並びに，学齢時期になったときに配布する。
- 支援ネットワーク図は希望する場合，配布する

3 ファイルの啓発

(1) 相談支援ファイルを取り扱う関係機関等の窓口にステッカー・ポスターを掲示してもらう。

(2) 啓発リーフレットについて

- 啓発リーフレットは，3歳児健診で配布する。
- 啓発リーフレットは，今後，児童デイサービス等において，ファイルをもっていない幼児児童生徒の保護者へ配布する。

4 予備シート

- 追加して使用するシートについては，予備シートとして，学校教育課，児童デイサービス，児童通園施設，保健所，保健センター，その他，希望する関係機関等に常備しておく。
- 予備シートにはページは打たない。
- シートは，ダウンロードできるようにする。（用紙は個人負担）
URL <http://www.keinet.com/sien/>

利用申込書は，次のような内容となる。

- 申請日，申請者住所，申請者氏名を記入し，押印する。
- 利用対象の幼児児童生徒の氏名，性別，生年月日，年齢を記入する。
- 相談支援ファイル「夢 すこやか ファイル」をどのようにして知ったか，回答する（複数回答可）。
 - () 友人の紹介 () ポスター () 啓発リーフレット
 - () 病院の紹介 () 保健所・保健センターの紹介
 - () 児童デイの紹介 () 幼稚園の紹介
 - () 保育所の紹介 () 小・中・高等学校の紹介
 - () 行政機関の紹介
 - () その他（詳細を，下の□の中に，お書きください。）

- ※ 申込書は，鹿児島市教育委員会学校教育課に提出され，保管されます。
- ※ 個人情報，他のことに使われることはありません。

4 学生支援員を活用した取組

(1) 学生支援員の配置に当たって

○ 学生への面接の実施

希望した動機や、これまでの経験や特技など確認し、配置校決定の参考にした。また、幼児児童生徒とかかわる以上は深い愛情をもって支援に当たること、体罰があってはならないこと、担任の指示の下で支援に当たること、守秘義務や、服装、交通安全などの指導を行った。

○ 学生支援員の派遣校の決定

年度初めに特別支援教育支援員の配置を希望した学校の内、支援員を配置できなかった小中学校の中から、学生支援員派遣の必要度の高い学校に派遣した。学生支援員の支援日数等を考慮し、複数配置も行った。

(2) 成果

学校から次のような意見や評価が寄せられた。

○ 学生支援員の支援で、個に応じたきめ細かい指導ができるようになった。

○ 学生支援員は、毎回、児童との会話やかかわりの中に何かを見だし、周りに大きな影響を与えてくれている。

○ 教室以外の活動では落ち着かない児童が、学生支援員と一緒にいることで、みんなと活動できていた。

○ 補装具を付けている児童に対する学生支援員の移動支援は、大変助かっている。

○ 支援の必要な児童へ、適切な言葉掛けができています。

○ 学生支援員と事前に打ち合わせをすることで、連携がうまくいくようになった。

○ 学生支援員が、鍵盤ハーモニカにセロテープを用い階名を書いたところ、児童がメロディーをふけるようになり、意欲的に学習に参加するようになった。

○ 児童がめあてや学習課題をノートに視写しやすくなるよう、学生支援員が、ボードを活用し支援に当たること、児童のノートをとる速さが以前より速くなり、スムーズに学習を進めることができています。

○ 学生支援員の補助により、児童が困っているときにすぐに対応してもらえることから、児童が安心して学習に取り組むようになった。

○ 不登校傾向にある生徒が、学生支援員が来る日には喜んで登校するようになった。

○ 学生支援員は、生徒に、丁寧に地図帳の見方を教えたり、計算を丁寧に説明したりするなど本当によく頑張ってくれている。生徒も喜んで学習に取り組んでいる。

5 おわりに

本年度、特別支援教育グランドモデル地域の指定を受け、相談支援ファイル「夢 すこやか ファイル」が完成し、本年度末に、使用を希望する保護者に配布したところである。4月から5月にかけて、「夢 すこやか ファイル」を取り扱う関係機関の窓口に「ステッカー」を掲示し、その活用がスタートすることになる。本ファイルが、ツールとして確実に活用される体制づくりは急務といえる。そして、本ファイルを通して、対象の幼児児童生徒が必要な支援・適切な指導を受け、楽しく充実した毎日の生活を送ることができるよう、今後もその充実を図っていきたい。